

住宅 太郎 様

建 物 調 査 報 告 書



住宅コンサルティングの
アネスト

(調 査 日 時)	0000 年 00 月 00 日 00 時 00 分より調査
(所 要 時 間)	分 ※調査時間であり、報告書作成、準備・検討、移動等は含んでおりません。
(報 告 書 作 成 日)	0000 年 00 月 00 日 (調査時の天候) 晴れ
(会 社 名)	株式会社アネストブレイントラスト
(担 当 事 務 所 名)	サンプル設計事務所
(担 当 者 名)	サンプル
(建 築 士 資 格)	一級建築士 大臣登録 (第 号)
(そ の 他 資 格)	既存住宅状況調査技術者 (第 号)
(サ ー ビ ス 名)	中古一戸建て住宅診断(簡易住宅診断)

【 概要 】

項 目	内 容
所 在 地	(地名・地番) 東京都新宿区西新宿3丁目15番7号
構 造 ・ 階 数	木造 軸組工法 地上2階建て、地下-階建て
竣 工 年 月	0000 年 00 月 竣工
用 途	住居に専用使用
面 積	敷地面積 (90.00 m ²) 建築面積 (53.00 m ²) 1階面積 (53.00 m ²) 2階面積 (45.00 m ²) 3階面積 (m ²) 4階面積 (m ²) 地階面積 (m ²) 延べ面積 (98.00 m ²)
基 礎 工 法	ベタ基礎
屋 根 の 形 状	勾配屋根
売 主	不明 (立会い) 無
工 事 施 工 者	建設(株) (立会い) 無
仲 介 業 者	不動産(株) (立会い) 有
依 頼 者	住宅太郎様 (立会い) 有
リ フ ォ ー ム 暦	
増 改 築 暦	
空 き 家 期 間	約(1 年)

【 設計図書等について 】

※建物に関する書面のみ記載しております。

設計図書等	
受領	各階平面図(または間取り図)
受領	立面図
未受領	敷地配置図
未受領	地盤調査報告書
未受領	地盤改良工事報告書
一部受領	確認申請書

耐震性に関する書類	
(新築・中古住宅に共通するもの)	
未受領	壁量計算書
未受領	構造計算書
受領	確認済証
受領	検査済証
未受領	新築時の建設住宅性能評価書
未受領	新築時の住宅瑕疵担保責任保険の付保証明書
(中古住宅の場合)	
未受領	建築計画概要書
未受領	確認台帳記載事項証明書
未受領	既存住宅の建設住宅性能評価書(耐震等級1以上のもの)
未受領	既存住宅売買瑕疵保険の付保証明書
未受領	耐震基準適合証明書
未受領	住宅耐震改修証明書
未受領	耐震診断の結果報告書
未受領	固定資産税減額証明書

中古住宅では耐震性に関する書類を確認できないことが多いです。

耐震性に関する書類を確認した結果、昭和56年6月1日以降に確認済証の交付を受けた新耐震基準の建物であることを確認できました。但し、これは書類上の確認であり、実際の建物の耐震性を確認したものではありません。

【 サービスの範囲と注意点について 】

■ 報告書の記載内容について

本報告書は、調査実施した当日の現況について記載したものであり、記載された内容は調査後も継続することを保証するものではありません。

■ 調査方法と目的

調査は、歩行および特別な設備を使用せずに移動できる方法で、当社の調査基準に基づき、各々の部位等を目視・打診・触診・計測等により行っております。

調査結果を購入判断や建物の維持管理、修繕、改修等の参考として頂くための調査です。但し、その判断はご依頼者自身の責任と判断で行ってください。

調査日の当日に確認できた範囲が調査範囲となりますが、既存の建物であるため、隠れて目視できない部分がございます。その部分については劣化や不具合等が確認できないことをご了承ください。調査範囲の詳細は次ページに記載の通りです。

また、原則、キズ・汚れについては指摘対象としておらず、構造計算のチェックは行っておりません。

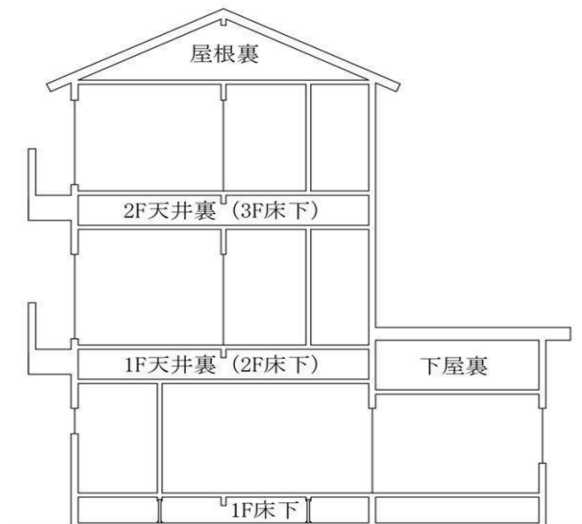
■ 資料について

調査においては、ご依頼者等から提供された資料や、関係者への聴聞による情報を参考にしており、これらの資料・情報が正確であることを前提としております。

【 調査範囲について 】

今回の調査の対象範囲を以下の通りご説明致します。これは、ご利用頂いたサービス(オプションをご利用の場合はオプションを含む)の範囲において、実際に調査可能であった範囲です。

なお、右図は以下の調査範囲の説明で記載されている各スペースの説明用のものであり、実際の建物ではございません。



◀ 床下・屋根裏の詳細調査(オプション)の利用 ▶

床下の詳細調査	利用有り
屋根裏の詳細調査	利用有り

◀ 屋内部分 ▶

- 床下の調査範囲について
(記入例) 床下へ進入した結果、床下の70～90%程度の範囲において目視確認が可能でした。
- 1階の天井裏の調査範囲について
(記入例) ユニットバスの点検口から覗いて目視確認が可能でしたが、範囲は点検口の周囲に限られます。
- 2階の天井裏の調査範囲について
(記入例) 点検口から覗いて目視確認が可能でしたが、範囲は点検口の周囲に限られます。
- 屋根裏の調査範囲について
(記入例) 屋根裏へ進入した結果、屋根裏の70～90%程度の範囲において目視確認が可能でした。
- 下屋裏の調査範囲について(バルコニー下に天井裏がある場合はこれを含む)
(記入例) 今回の建物では、下屋裏はございませんでした。

- 収納内部について

(記入例) 全ての収納において、内部の目視確認が可能でした。

- 給排水設備について

(記入例) キッチン、洗面、浴室およびトイレにおいて、流水試験を行うことができましたが、これは給排水設備の全てにおいて異常の有無を確認できるものではありません。シンク下の配管の接続部の漏水や排水音の異常の有無のみを確認いたしました。

- 電気設備について

(記入例) 調査時に照明が設置されている箇所についてのみ、点灯試験を行いました。各コンセント等については、入居後等に使用確認してください。

◀ 屋外部分 ▶

- 基礎周りについて

(記入例) 建物外部より、基礎周りの全てを目視及び打診による調査を行いました。

- 外壁について

(記入例) 建物外部より、外壁のほぼ全てにおいて目視による調査を行いました。但し、足場を設けての調査ではございませんので、外壁上部の詳細まで確認できておりません。

- 屋根または屋上について

(記入例) 屋根に上がる調査を行っておりません。地上(敷地内外)及びバルコニーから目視可能な範囲に限り目視確認を行いました。

以降のページにおける調査結果は、上記の調査範囲についてのものです。調査範囲外(今回のサービスで確認できなかった範囲)については、不明であるということをご理解ください。但し、建物の仕上げ部分などの調査範囲内に何らかの症状が生じていることがあり、その症状がある場合には隠れて見えない箇所についても推測に基づいて不具合等の予測や可能性について言及することがございます。

【 屋外部分 】

部位	調査内容	調査結果
基礎	(仕 上 材) コンクリート直仕上げ	/
	(換 気 方 法) 換気口	
	(種 類) 鉄筋コンクリート造	
	幅0.5mm以上のひび割れ(1)	異常なし
	深さ20mm以上の欠損(2)	異常なし
	広範囲に存在する(1)(2)未満のひび割れ・欠損(コンクリートの著しい劣化)	異常あり
	ジャンカ(コンクリートの著しい劣化)	異常なし
	錆汁を伴うひび割れ又は欠損	異常なし
	錆汁を伴う著しいセパレーターのさび	異常なし
	白華現象	異常なし
	鉄筋の露出	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	著しい蟻害・蟻道	異常なし
	外壁	(仕 上 材) 乾式仕上げ サイディングボード
(仕 上 材)		
下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落(各仕上げ共通)		異常なし
複数の仕上材にまたがるひび割れ又は欠損(乾式仕上げ及び湿式工法の場合)		異常なし
金属の著しい錆又は化学的侵食(乾式仕上げの場合)		異常なし
仕上材の著しい浮き(湿式工法及び塗壁仕上げの場合)		異常なし
シーリング材の破断又は欠損(仕上げ材間の継ぎ目)		異常あり
シーリング材の破断又は欠損(サッシ周り)		異常あり
シーリング材の破断又は欠損(サッシ以外の開口部周り)		異常あり
著しい腐朽・腐食		異常なし
設備器具の固定箇所及びスリーブ周囲の防水状況	異常なし	
屋根	(仕 上 材) 厚形スレート	/
	(仕 上 材)	
	著しい割れ、破損、欠損	異常なし
	著しいずれ、はがれ、浮き	異常なし
	著しい劣化(防水紙の露出・金属屋根葺き材の錆・コケ・腐食)	異常なし
	保護層(トップコート等)の著しいひび割れ、はがれ(フラットルーフの場合)	異常なし
	防水層の著しいひび割れ、劣化、欠損(※原則、確認できません)	調査不可
軒裏	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	複数の仕上材にまたがるひび割れ又は欠損	異常なし
	シーリング材の破断又は欠損	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし

【 屋外部分 】

部位	調査内容	調査結果
バルコニー	支持部材の著しいぐらつき、ひび割れ	異常なし
	支持部材の著しい劣化、腐食	異常なし
	床の著しいぐらつき、ひび割れ	異常なし
	床の著しい劣化、腐食	異常なし
	床の著しい沈み	異常なし
	床の著しい欠損	異常なし
	保護層(トップコート等)の著しいひび割れ、はがれ	異常あり
	防水層の著しいひび割れ、劣化、欠損(※原則、確認できません)	調査不可
	立ち上がり壁(内側)のひび割れ、欠損	異常なし
	手摺壁の笠木と外壁の取合い部のシーリング材の破断又は欠損	異常なし
	シーリング材の破断又は欠損、防水層の立上り(掃き出しサッシ下部)	異常なし
	シーリング材の破断又は欠損(掃き出しサッシ下部を除く)	異常なし
	水切り金物等の不具合	異常なし
	手摺壁の防水層の立上り	異常なし
	外壁との取合い部(バルコニーが既製品の場合)	異常なし
他	玄関ポーチの壁・天井の漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし

補足欄	<p>基礎の立上りに軽微なひび割れが見られますが、仕上げモルタルの乾燥収縮によるものと思われるので、構造的には問題ないと判断致します。</p> <p>外壁のシーリングに劣化している箇所がありました。将来の漏水の可能性もあるので、補修が必要です。</p> <p>バルコニーの防水シートに浮いている箇所がありました。</p>
-----	--

【 床下 】

部位	調査内容	調査結果
基礎	幅0.5mm以上のひび割れ(1)	異常あり
	深さ20mm以上の欠損(2)	異常なし
	広範囲に存在する(1)(2)未満のひび割れ・欠損(コンクリートの著しい劣化)	異常なし
	ジャンカ(コンクリートの著しい劣化)	異常なし
	錆汁を伴うひび割れ又は欠損	異常なし
	錆汁を伴う著しいセパレーターのさび	異常なし
	白華現象	異常なし
	鉄筋の露出	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	著しい蟻害・蟻道	異常なし
土台・床組み	著しいひび割れ、劣化又は欠損(土台・大引・根太等)	異常なし
	溶接部分の劣化・防錆塗装の劣化・はがれ(鉄骨造の場合)	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	著しい蟻害・蟻道	異常なし
その他	給排水管の固定状況・損傷	異常なし
	給排水管からの漏水	異常なし
	漏水跡	異常なし

補足欄	<p>基礎コンクリートに最大幅0.8mmのひび割れがありました。構造部に影響あるものですので、早めに補修することを推奨致します。</p>	
-----	--	--

【 屋根裏・下屋裏 】

部位	調査内容	調査結果
屋根裏	梁の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	梁の著しいたわみ	異常なし
	小屋組の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	溶接部分の劣化・防錆塗装の劣化・はがれ(鉄骨造の場合)	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	著しい蟻害・蟻道	異常なし
	漏水跡、シミ	異常なし
	異常な湿気	異常なし
下屋裏	梁の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	梁の著しいたわみ	異常なし
	小屋組の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	溶接部分の劣化・防錆塗装の劣化・はがれ(鉄骨造の場合)	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	著しい蟻害・蟻道	異常なし
	漏水跡、シミ	異常なし

補足欄	特に無し。	
-----	-------	--

【 玄関 】

部位	調査内容	調査結果
床・壁・天井	床の著しいひび割れ、劣化又は欠損(下地材に到達または下地材が露出しているもの)	異常なし
	床の著しい沈み	異常なし
	壁の下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	壁の漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
	天井の下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	天井の漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
	床・壁・天井の著しい腐朽・腐食	異常なし
玄関扉	開閉不良(がたつき・開閉時の音)	異常なし
	扉の重さ	異常なし
	扉と枠の隙間(閉めた状態で)	異常なし
他	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし

補足等	特に無し。	
-----	-------	--

【 廊下 】

項目	調査内容	調査結果
廊下	床の著しいひび割れ、劣化又は欠損(下地材に到達または下地材が露出しているもの)	異常なし
	床の著しい沈み	異常なし
	壁の下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	壁の漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
	天井の下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	天井の漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
	床・壁・天井の著しい腐朽・腐食	異常なし
	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし

補足等	特に無し。	
-----	-------	--

【 室内階段 】

項目	調査内容	調査結果
室内階段	壁の下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	壁の漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
	天井の下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	天井の漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
	床・壁・天井の著しい腐朽・腐食	異常なし
	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし

補足等	特に無し。
-----	-------

【 リビング・ダイニング 】

部位	調査内容	調査結果
床	(仕 上 材) フローリング	
	著しいひび割れ、劣化又は欠損(下地材に到達または下地材が露出しているもの)	異常なし
	著しい沈み・床鳴り	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
壁	(仕 上 材) クロス	
	柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	柱の6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	内壁の6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
天井	(仕 上 材) クロス	
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
窓	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	相談箇所

補足等	サッシが重く使用しづらいので、調整をお願いしました。	
-----	----------------------------	--

【 台所 】

部位	調査内容	調査結果
床	(仕 上 材) フローリング	
	著しいひび割れ、劣化又は欠損(下地材に到達または下地材が露出しているもの)	異常なし
	著しい沈み・床鳴り	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
壁	(仕 上 材) クロス	
	柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
天井	(仕 上 材) クロス	
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
窓	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし
勝手口	扉の開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし
	扉と枠の著しい隙間(閉めた状態で)	異常なし

補足等	特に無し。	
-----	-------	--

【 台所の設備 】

部位	調査内容	調査結果
シンク・流し台等	シンク下部の排水管の水漏れ	異常あり
	排水速度・排水音の異常	異常なし
	赤水	異常なし
	レンジフード・換気扇の動作	異常なし
	換気時の換気扇の音の異常	異常なし
	キッチンコンロの動作	異常なし

補足欄	排水試験をしたところ、排水管の継ぎ目から漏水がありましたので、補修が必要です。
-----	---

【 洗面室 】

部位	調査内容	調査結果
床	(仕 上 材) ビニール系シート	
	著しいひび割れ、劣化又は欠損(下地材に到達または下地材が露出しているもの)	異常なし
	著しい沈み・床鳴り	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
壁	(仕 上 材) クロス	
	柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
天井	(仕 上 材) クロス	
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
窓	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし

補足等	特に無し。
-----	-------

【 洗面室の設備 】

部位	調査内容	調査結果
洗面台等	シンク下部の排水管の水漏れ	異常なし
	排水速度・排水音の異常	異常なし
	赤水	異常なし

補足欄	<p>特に無し。</p>
-----	--------------

【 浴室 】

部位	調査内容	調査結果
浴室	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし
	換気ダクトの取り付け(ダクトの脱落・支持金物等のはずれ)	異常なし
	排水速度・排水音の異常	異常なし
	赤水	異常なし
	換気設備の動作、取り付け	異常なし

補足等	特に無し。
-----	-------

【 トイレ 】

部位	調査内容	調査結果
床	(仕 上 材) ビニール系シート	
	著しいひび割れ、劣化又は欠損(下地材に到達または下地材が露出しているもの)	異常なし
	著しい沈み・床鳴り	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
壁	(仕 上 材) クロス	
	柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
天井	(仕 上 材) クロス	
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
窓	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし
その他	排水速度・排水音の異常	異常なし
	排水管の漏水	異常なし
	手洗い器の動作・赤水・漏水	異常なし
	換気設備の動作	異常なし
補足等	特に無し。	

【 洋室A 】

部位	調査内容	調査結果
床	(仕 上 材) フローリング	
	著しいひび割れ、劣化又は欠損(下地材に到達または下地材が露出しているもの)	異常なし
	著しい沈み・床鳴り	補足欄を参照
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
壁	(仕 上 材) クロス	
	柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	柱の6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	内壁の6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
天井	(仕 上 材) クロス	
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
窓	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし

補足等	<p>床で部分的に床鳴りが見られましたが、すぐにおさまりました。入居後も経過観察してください。</p>
-----	---

【 洋室B 】

部位	調査内容	調査結果
床	(仕 上 材) フローリング	
	著しいひび割れ、劣化又は欠損(下地材に到達または下地材が露出しているもの)	異常なし
	著しい沈み・床鳴り	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	6/1000以上の勾配の傾斜	要注意
壁	(仕 上 材) クロス	
	柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	柱の6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	内壁の6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
天井	(仕 上 材) クロス	
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
窓	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし

補足等	<p>床傾斜の最大値は東西方向に4/1000でした。その他の症状から、建物構造に緊急の問題はないものの、今後の変化について経過観察するよう注意してください。</p>
-----	--

【 和室 】

部位	調査内容	調査結果
畳	下地材の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	下地材の著しい腐朽・腐食	異常なし
	床の6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
壁・柱	(仕 上 材) クロス	
	柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	柱の6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	要注意
	内壁の6/1000以上の勾配の傾斜	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
天井	(仕 上 材) クロス	
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
窓	サッシの開閉不良(がたつき・開閉時の音・重さ)	異常なし

補足等	<p>壁の仕上げ材が著しく浮いている箇所が何箇所もありました。下地材の施工不良が疑われますので、仕上げ材の撤去後に下地材の状況確認を推奨致します。その結果次第では下地材の補修が必要です。</p>	
-----	---	--

【 ウォークインクロゼット 】

部位	調査内容	調査結果
床	(仕 上 材) フローリング	
	著しいひび割れ、劣化又は欠損(下地材に到達しているもの)	異常なし
	著しい沈み・床鳴り	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
壁	(仕 上 材) クロス	
	柱の著しいひび割れ、劣化又は欠損	異常なし
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
天井	(仕 上 材) クロス	
	下地材まで到達するひび割れ、欠損、浮き、はらみ又は剥落	異常なし
	著しい腐朽・腐食	異常なし
	漏水跡(漏水有無を判断できないシミを含む)	異常なし
窓	該当無し	

補足等	特に無し。
-----	-------

◆ 構造部分について

(記入例) 基礎や主要構造部の施工状況、劣化具合などの確認をした結果、特に問題は見られませんでした。目視可能であった範囲では、ご安心いただけるものだと判断いたします。

◆ 屋外部分について

(記入例) 外壁及び屋根の一部などを目視にて確認いたしました。その結果、問題となるクラック(ひび割れ)なども見られず、施工精度もよく、特に問題は見られませんでした。この点については、ご安心いただけるものだと判断いたします。

◆ 屋内部分について

(記入例) 屋内の各居室等について、水平器などで壁や柱、床の傾き等を調査いたしました。特に問題は見られません。一部、内装において指摘箇所がございましたが、補修可能なものでありご安心いただけるものです。

◆ 設備について

(記入例) 排水による水漏れチェックや換気扇の動作確認などを行いましたが、設備に特に問題点は見られませんでした。但し、完成物件である為、排水経路の全ての確認はできておりません。万一、使用時に不具合などを感じられた場合は、ご相談ください。

◆ 上記以外の指摘箇所について

(記入例) 特に指摘箇所はございません。

◆ 総評

(記入例) 築年数に相当する程度の劣化はございましたが、特に大きな問題はございませんでした。今後は、適宜、維持管理・メンテナンスにも気を配って頂き、長く良い住まいとしてお使い頂けたら幸いです。

【 写真 】

検査箇所と状況説明	写 真
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p> <p>写真の掲載枚数は通常は18枚以上です。床下・屋根裏の詳細調査（オプション）をご利用の場合は、22枚以上です。</p>	<p>撮影箇所：</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所：</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所：</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">写真掲載箇所</p>

【 写真 】

検査箇所と状況説明	写 真
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>

【 写真 】

検査箇所と状況説明	写 真
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>

【 写真 】

検査箇所と状況説明	写 真
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>

【 写真 】

検査箇所と状況説明	写 真
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p>写真掲載箇所</p>

【 写真 】

検査箇所と状況説明	写 真
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p style="text-align: center; font-size: 24px;">写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p style="text-align: center; font-size: 24px;">写真掲載箇所</p>
<p>こちらに調査内容と結果などのコメントが掲載されます。 写真の掲載枚数は通常は18枚以上です。床下・屋根裏の詳細調査（オプション）をご利用の場合は、22枚以上です。</p>	<p>撮影箇所 :</p> <p style="text-align: center; font-size: 24px;">写真掲載箇所</p>

生 活 上 の 注 意 点

住宅は、維持管理やメンテナンス、居住の仕方等によって、劣化等の進み具合が異なるものです。このことは、将来の修繕等のコスト負担の違いを生んだり、住宅の寿命にも影響したりすると考えられます。

そして、住宅は生活の場であると同時に1つの資産でもありますので、その資産を保つためにも維持管理やメンテナンスをしていくことが好ましいでしょう。

つまり、将来のコスト負担や資産価値について長い期間で考慮すれば、維持管理やメンテナンスがたいへん大事なことです。以下を参考にしたり、各設備メーカー等の取扱説明書等を参考にしたりして、適切な維持管理をして頂くようお願い致します。

対象物件を調査した結果などから、居住・維持管理などの観点での注意点などを担当者が記入する欄です。